

令和7年度 北桑田PTAだより

第3号

発行：北桑田高等学校PTA
発行日：令和8年2月27日

「年度末のご挨拶」

令和7年度北桑田高等学校PTA会長 桂 隆浩



～PTA活動を振り返って～

早春の候 会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校PTA活動に多大なご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度はPTA活動を“楽しむ”ことをテーマに様々な活動に取り組んで来ました。“楽しい”PTA活動を目指したのは、PTA役員の負担を軽減したいという思いと、親が楽しむことが子どもたちにとっての有意義な学校生活に繋がると思っているからです。また、会議では意見を出しやすい雰囲気ですること、様々な意見が飛び交い、これまでの課題も少しずつ解消できたのではないかと考えています。特に今年度は教育振興会費の値上げについての決議や、後援会費の集金方法について後援会と協議ができ、生徒数が減少していく中での費用面での課題に取り組むことができました。

PTA活動を振り返ると、文化祭模擬店での焼きそば等の提供や耐久走での豚汁提供等、北桑田高校のPTAならではの活動も予定通り実施することができ、生徒たちにも好評を得ることができました。

役員の皆様をはじめ、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。また、教職員の皆様には何かとご支援いただきましてありがとうございました。1年間無事に活動ができましたこと改めましてお礼申し上げます。北桑田高等学校及びPTAの益々の発展と、会員の皆様、生徒の皆様、教職員の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。

～卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう～

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。3年間の高校生活お疲れ様でした。あっという間の3年間であったのではないのでしょうか。この3年間というのは今しか体験できない貴重な経験であったと思います。特にこの北桑田高校は山間部に立地する学校で他校にはない特色も多々あり、地域からも切望される魅力あふれる素晴らしい学校であると思っています。その北桑田高校を選んで進学し、3年間修学されたことに感謝の思いで一杯です。北桑田高校を卒業したことに胸を張って、自信と誇りを持って今後の人生を歩んでいただきたいと思ひます。

～最後に～

最後になりましたが、保護者の皆様ご卒業おめでとうございませう。3年間、子どもたちのサポートお疲れ様でした。また、田中校長先生をはじめ教職員の皆様、子どもたちへの熱心なご指導ありがとうございました。子どもたちが成長した姿を目の当たりにして嬉しく思ひます。

今後も一人でも多くの生徒が北桑田高校を卒業していくことを切に願ひまして、年度末のご挨拶とさせていただきます。1年間大変ありがとうございました。

祝 御卒業



お祝いの言葉

校長 田中 良泰

卒業生の皆さん卒業おめでとうございます。

皆さんが高校生活を過ごしたこの3年間には、本校開校80周年、硬式野球部創部70周年、という本校の長い歴史の中で節目となる行事がありました。また、京都府立大学環境学部森林科学科の系属校となることが発表され、新しい北桑田高校の将来展望が示されました。社会に目を向けると、全国的に少子化による学校統廃合が加速、学校規模が縮小するなかで様々な課題があがってきていますが、本校は他の地域や学校より先にそれらに直面しています。その課題解決のために、京都フォレスト科実習棟の大型機械更新や系属校としての新たな学びの創出等、魅力ある学校への変貌を掲げ取り組んでいるところです。

学年40名規模と府内でも小規模な学校の一つではありますが、生徒たちは本校の「みがく、かがやく」のキャチフレーズのとおりに今年度も様々な場面で大きな活躍をしてくれました。

国立弘前大学の地域創生論文コンテストでの2名の入賞は、府立大特別講義を受講して得た知識、スキルを活かした成果だといえます。

また部活動においては、自転車競技部が8年連続インターハイでの種目別優勝、9年連続で日本代表を輩出し、アジア、世界で結果を残しました。スポーツ射撃部は、5年連続の全国大会出場。農業クラブも測量競技で2年連続全国優秀賞など、多くの生徒が大舞台に登りました。

卒業生の進路では、ほぼすべての生徒が希望する進路を実現してくれました。

「志あるところに道は拓ける」ことを実践してくれた生徒を誇りに思います。

今年度は、生徒の学習や活動と関わる学校の役割や、それを支える家庭や地域、PTA活動の役割の重要性を改めて感じる1年でした。将来展望が不透明な時代ではありますが、北桑田高校の生徒、保護者、地域の学校に寄せられる期待の大きさと責任を大いに感じています。

卒業生の皆さん、これから社会を支える大人としての責任を果たすべく、前途洋々な様々な可能性に大いに挑戦してください。在校生の皆さん、先輩たちの築いた北桑田高校の「みがく、かがやく」の実践で、進路も部活動も目標がかなうよう目いっぱい高校生活を満喫してください。

最後になりましたが、お子様を支えてこられた保護者の皆様をはじめ、御家族や地域の皆様に改めて御礼を申し上げ、お祝いの言葉といたします。

3学年のみなさん、卒業おめでとう。保護者の皆様、お子様のご卒業、おめでとうございます。京都フォレスト科16名、普通科23名が無事にこの日を迎えられることを大変うれしく思います。振り返ると、本当に大変なことがたくさんありました。それと同じようにたくさんの楽しい思い出もたくさん作ることができました。3年前の入学式、新型コロナウイルス蔓延防止処置のため規制の多かった中学校生活から、制限のない新たな高校生活に希望

をもって入学してきたみんなの顔は、緊張のせいかこわばっていたのを覚えています。初めてのHRが昨日のように思い出されます。長い長い3年間かと思っていましたが、あっという間に卒業を迎えました。私自身みなさんと過ごすなかで、鍛えられたことがたくさんあります。皆さんとの出会いで、また一つ力をつけることができました。

4月からはそれぞれの進路に進みますが、高校時代の友人は一生の宝です。これから先、苦しいこと、辛いことたくさんあると思います。そんな時はまたみんなで集まってください。この3年間と同じように励まし、助けてくれることでしょう。そして何かあればいつでも北桑田高校を頼ってきてください。先生方がみんなのことを応援しています。みんなの進む道に幸多いことを心から願っています。

この3年間、保護者の皆様、地域の皆様に支えていただきながら卒業を迎えることができました。クラス、学年と生徒と過ごした3年間がほんとに楽しく、思い出深いものになりました。ありがとうございました。

「卒業おめでとうございます。皆さんがこの学び舎で積み重ねてきた努力や挑戦は、これからの人生を支える大きな力になります。思い通りにいかない時も、自分を信じ、周囲への感謝を忘れず、一歩ずつ前へ進んでください。」ここまでの文章はすべて生成AIが考えたものになります。ここ数年のAIの成長速度には驚かされるばかりで、文章の校正や画像や映像の作成などできることの幅も広がっています。AIの普及によってこれからの社会がどのように変化していくのか、楽しみである一方、不安を覚えます。

もう一つ驚かされたのは、皆さんの成長速度です。3年前の春、期待と不安が入り混じったような表情で入学式に出席していた皆さんが、自信に満ちた表情で次の進路に一歩踏み出すときまで、担任として見届けることができました。入学当初に思い描いていた通りの3年間だった人や、紆余曲折しながら悩み考え抜いて進んできた3年間だった人もいるでしょう。皆さんのそんな思いをともに悩み、ともに考え、ともに進むことができ、私としても大きく成長することができた3年間でした。そんな私の想像を大きく超え、より遅く、より思慮深く成長する皆さんには日々驚かされるばかりでした。

これから大きく変化していく社会において、誰かの塗った跡をなぞるだけでは進めなくなるかもしれません。ですが、北桑田で3年間を過ごした皆さんなら、さらにこの先で多くのことを学び、成長することで、それぞれが自身の色で理想とする未来を描いていけると信じています。

最後になりますが、卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆さんのこれからの活躍を心から願っております。

12月17日(水) 講演会を実施しました ~学年委員企画~

講師 松村晋矢さん(北桑田高等学校卒業生 千里丘内視鏡クリニック医院長)
演題 「夢は場所を選ばない 一恐れず挑戦してみよう」

今年は、大阪府摂津市千里丘に『千里丘内視鏡クリニック』を開院され、医院長である松村晋矢さんに講演を依頼しました。

講演では、成長していくためにはコンフォートゾーン(慣れ親しんだ空間)から出ることの大切さを教えていただきました。

夢や目的を持ち、それを実現するためにコンフォートゾーンから出て、新しい発見や知識を持って成長していく。新しい環境に身を移すことは、不安で勇気が要り、緊張が伴うけれど、そのちょっとした緊張する事、場所が一番成長できると話されていました。

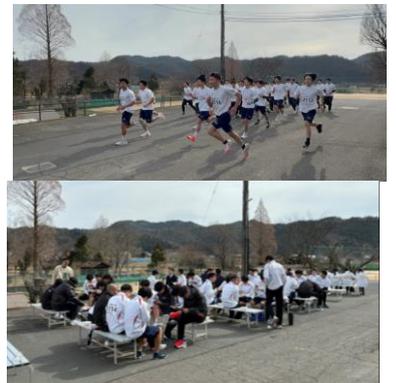
子どもたちには、進路実現に向かう勇気をもらい、少し背中を押していただけたように思います。



2月20日(金) 耐久走で豚汁、スポーツ飲料を提供しました

朝早くから集まった保護者ボランティア、保護者OB、3年生有志 総勢13名が、大鍋を囲んで調理を開始。新鮮な野菜や豚肉をたっぷりを使い、愛情込めて具だくさんの一杯を作りました。ゴール地点には大きな鍋から食欲をそそる香りが漂い、完走した子どもたちが次々と列を作りました。ゴールした面々からは、「温かくておいしい!」「生き返る」といった歓声が上がりました。

準備にあたった保護者からは「一生懸命走っている姿に感動した。」「何杯もおかわりをしてくれて嬉しい」と、充実した一日を振り返る言葉が聞かれました。

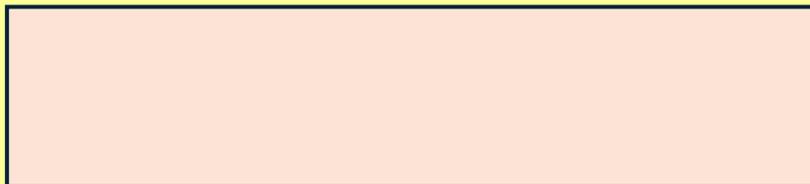


令和8年度PTA本部役員が決定しました

新役員の皆様お世話になります

(敬称略)

会長
副会長(2名)
企画委員(6名)
監査委員(2名)



~その他の活動報告~

- 1月15日(水) 役員候補者推薦委員会
- 2月2日(月)~17日(火) 新本部役員信任投票・新2、3年生学年委員選挙
- 2月17日(火) 選挙管理委員会
- 2月18日(水) 第6回PTA企画委員会

~今後の主な予定~

- 2月27日(金) 卒業式
- 3月2日(月)~9日(月) 学年末考査 ※3月6日(金)中期選抜 自宅学習日
- 3月10日(火)~12日(木) 答案返却日 午前中授業
- 3月13日(金) 特別時間割 学校行事 午前中授業
- 3月16日(月)~18日(水) 自宅学習日
- 3月19日(木) 修了式・大掃除・寮大掃除



卒業記念品について

今年もPTAから
卒業生へ印鑑を贈り
ました。